



Shinkuki General Hospital

【concept】

当院は急性期・回復期の併設型病院であり、急性期にも多くのスタッフを配置し、**発症早期からリハビリテーションを開始し、シームレスに回復期へ移行できることが特徴**です。そのため、急性期スタッフも回復期での回復過程を確認することができます。また、**急性期・回復期を経験することで幅広い視野を持つことが可能です**。さらに当院は訪問リハビリも展開しており、超急性期から在宅まで様々なステージの経験ができます。また、周辺地域の介護予防事業にも力を入れています。

利根医療圏の中核病院として脳血管疾患、心疾患、運動器疾患、がん患者様のリハビリを病院全体で取り組んでいます！

【overviews】

《病床数》

391床（急性期293床、回復期98床）

リハ室も新しくなりました！

《スタッフ数》

PT93 OT53 ST22名 合計168名（2020年4月1日時点）

《設備》

ReoGo-J、@ATTENTION、ドライビングシミュレーター

心肺負荷試験（CPX）、嚥下造影（VF）、Trotto

ジェントルスティム、バイタルスティム

G-TESなど各種物理療法機器

《チーム体制》

- ・整形、形成、外科チーム
- ・脳外、循環器チーム
- ・ICUチーム
- ・回復期チーム
- ・外来チーム
- ・訪問チーム



【feature】

- ◆ プリセプター制度：社会人1年目の不安を先輩がフォロー
- ◆ ローターション制度：幅広い分野を経験し、専門性が育つ
- ◆ 新人研修制度：入職後、リスク管理研修・基礎勉強会など様々な研修を経て臨床へ急性期・回復期合同症例検討会、リハ科全体勉強会・チーム別勉強会
- ◆ 医師との交流も盛ん：各科回診やカンファレンス、手術見学や飲み会など公私ともに可愛がってくれます！
- ◆ 資格取得者多数在籍：認定理学療法士、心リハ指導士、呼吸療法認定士など
- ◆ 学術活動の奨励：学会発表など病院からのサポートあり

【Conference presentation】

2020年度	12演題
2019年度	15演題
2018年度	15演題
2017年度	14演題
2016年度	13演題



【他部署との関わりも多く、プライベートも充実】

- 野球
- ゴルフ
- フットサル
- バスケットボール
- マラソン など
- 病棟や医師、他部署との飲み会



実際に見学した時、スタッフの雰囲気や患者様に対する姿勢がいいと感じ、当院に入職しました。当院は急性期と回復期があり、どちらにしようか迷っている人でも経験できるところが魅力の一つです。自分が成長できる職場だと思うので、少しでも興味があれば、ぜひ見学に来てみてください。



部署に限らず先輩たちはみなさんとても優しく、働きやすい環境だと思います。今年4月に新棟が完成し、リハ室も新しく大きくなりました。新しい医療機器も導入し、患者様へより質の高いリハビリを提供できるようになりました。ぜひ新久喜総合病院と一緒に働きませんか？

【Welfare】

- 院内旅行（国内・国外あり）
- リフレッシュ休暇（年間8日）、有給休暇
- 海外研修（アメリカ・ハワイ・ヨーロッパ・カンボジアなど）
- 産休・育休・時短勤務など子育て応援体制あり



社会医療法人社団 埼玉巨樹の会

新久喜総合病院

<アクセス>
住所：埼玉県久喜市上早見418-1
電話番号：0480-26-0033
E-mail：kukireha@shinkuki-hp.jp

* 施設見学など希望がありましたら、いつでもご連絡お待ちしております

